



「地域のオモシロイ」
を
みんなで発信!

ヒトカラニュース

VOL,1

ローカルジャーナリスト養成講座



ローカルジャーナリストとは・・・
「地域で暮らし、地域から発信する人」

なぜローカルジャーナリストが必要なのか

自分が知っている地域の魅力を、誰かと共有したいのになかなか伝えられない・・・
飯南町にはたくさんの魅力があるのにあまり知られていない・・・
飯南町のことをもっと多くの人に知ってもらうには、「地域に暮らし、発信する人」が魅力を「発信」していくことが必要だ。

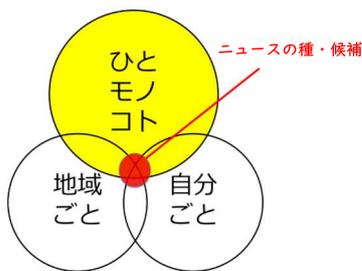
ニュースの種

普段の何気ない生活の中で、「え、そうなの?」「へー、面白い」と感じる瞬間。自分の心が動くワクワクからニュースの種は見つかる。

テーマを決めよう

ニュースのテーマを決めるための3つのコツ。
① ニュースの種となる「自分ごと」
② 事実で語る「ひと・モノ・コト」
③ 地域の人に伝えたい「地域ごと」
この3つが重なる部分がテーマの候補となる。

「伝わる」3つの円



対話を大切に

ニュースには伝える相手がいることを忘れてはいけない。自分ごとを考えた上で、「相手を知る」ことが大切である。
ニュースを読む人には、どんな伝わり方をするのだろうか・・・
そんな時は、人に聞いてみよう。人との対話で「自分にはない視点」に気付く。
この違いを楽しみ、違和感を大切にしていけば、伝わるニュースになっていく。



参加者の声

自分の考えや感じていることを他人と共有することで、自分の考えや視点を広げられた。

自分が考えていなかった「なんで?」がたくさん聞けてよかった。